| 開 | 催 | 日 | 時 | 令和4年11月11日(金) 14:00~14:30 |
|----|------|-----|------|-------------------------------|
| 開 | 催 | 場 | 所 | 渡利学習センター 2 階講義室 |
| | -134 | | 4.17 | 班 長:梅津 一匡 副班長:川又 康彦 司 会:川又 康彦 |
| | 席議 | 負 及 | | 報告者:(総 務) 宍戸 一照 、(文教福祉) 鈴木 正実 |
| 役 | 割 | 分 | 担 | (経済民生) 渡辺 敏彦 、(建設水道) 後藤 善次 |
| | | | | (複合市民施設に関する調査特別委員会) 半沢 正典 |
| | | | | 記録者: 佐々木 優 受付:山岸 清 |
| 参 | 加 | 人 | 数 | 9人 |
| 議 | 会 報 | 告 会 | きの | 報告に対する質疑ついては、意見交換会にて伺っているため、 |
| 報台 | 告に対 | する質 | 質疑 | 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。 |

令和4年11月16日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 1班 班長 梅津 一匡

| 開催日時 | 令和4年11月11日(金) 14:30~15:00 |
|----------------|--|
| 開催場所 | 渡利学習センター2階講義室 |
| 出席議員及び 役割分担 | 座 長:梅津 一匡 司 会:川又 康彦 班 員:鈴木 正実、後藤 善次、山岸 清、半沢 正典、渡辺 敏彦 宍戸 一照、佐々木 優 記録者:佐々木 優 |
| 参 加 人 数 | 9人 |
| 意見交換会の概要 | 1.市民生活について Q1:生活が苦しく税金を滞納した際、最期通告ハガキには勤め先が書かれていた。法的に問題はないと市は言っているが、職場に問い合わせるのかどうかと確認してもはっきりした回答はなかった。 生活が苦しい中、がんばって納税しているのに、専門知識のない職員が様々な分野で業務を担っていることは不十分でくやしい思いがある。また、市民の気持ちに寄り添わない議員も税金を返してほしい。税金を大切に使ってほしい。 A1:意識しながら職務に取り組むよう求めていく。 Q2:北朝鮮のミサイル問題など、今の平和がいつまで続くのか心配。子・孫の命と財産を守るために公共施設やビルなどに地下シェルターの整備が必要。 A2:国防の問題であり、市として対応をどうするのかというのは困難だが、北朝鮮のミサイル問題については無防備にも感じる。原発も無防備な状況。要望していく。 2.道路の維持管理について Q3:道路の縁石まわりに堆積している土から雑草が生い茂り美しくない。 土を片付ければ雑草も生えず、他のことに力を注げるのではないか。地域住民が取り組める場所はあるが、交通量の多い道路は安全対策をとって事業者がやるべき。 A3:街路樹等も一緒に検討していければと思う。 |

3.農業と観光振興について

Q4: 花見山の管理が高齢化で維持管理が課題となっている。花卉農家14軒での維持が難しくなっている。地域住民も交通規制に協力して一緒にやってきた。59,000人が来場し、アンケートでは97.6%の方が満足したという結果で、42カ国から訪れている。福島市の観光の目玉を守ることが必要ではないか。

A4: 市の観光振興で注目されてきた。新規就農制度等の利用促進 には努めているが農家は減少している。地元の努力に応えら れるよう求める。

4.避難者支援について

Q5:避難して福島市に居住している。情報に格差があると感じる。 多くの避難者が居住しているが、地域のイベント等情報があ れば参加して交流できるのではないか。情報提供をしてほし い。

A5: 市が避難者のみなさんを区別していないと思うが、SNS等では瞬時に情報が届く。これらを活用してもらったりしながら避難者のみなさんにも情報の提供に力をいれるよう求める。

5.公共施設について

Q6:渡利学習センターが立派にできた。76団体が登録しており、 健康づくり等利用してほしい。ただ、2階西側が狭いとの声 があるので、今後改修してほしい。

A6:個別的な事案ですので、ご意見として伺います。

Q7: 東口コンベンションホールが可動式に変わった。市は市民に 説明する必要はないと言われた。地震に弱いのでは、という 問いに大丈夫だと言っているが、どのように大丈夫かは知ら されない。わからないまま250億円の税金が投入されるの はおかしい。情報公開してほしい。市民が関心を持てなけれ ば、賑わいをつくれないと思う。

A7:市民の疑問について情報公開を求めていく。

令和4年11月16日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 1班 班長 梅津 一匡

| 開 | 催 | 日 | 時 | 令和4年11月8日(火) 14:00~14:30 |
|----|-----|-----|----|---|
| 開 | 催 | 場 | 所 | 吾妻学習センター 2階研修室 |
| | | | | 班 長:白川 敏明 副班長:小熊 省三 司 会:小熊 省三 |
| 出 | 席 議 | 員 及 | び | 報告者:(総務)小松良行、(文教福祉)羽田房男 |
| 役 | 割 | 分 | 担 | (経済民生) 丹治 誠、(建設水道) 二階堂 武文 |
| | | | | (複合市民施設に関する調査特別委員会)二階堂 利枝 |
| | | | | 記録者:高木 克尚、石原 洋三郎 |
| 参 | 加 | 人 | 数 | 9人 |
| 議 | 会 報 | 告 会 | の | 報告に対する質疑ついては、意見交換会にて伺っているため、 |
| 報台 | 告に対 | する質 | 質疑 | 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。 |

令和4年11月15日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 2班 班長 白川 敏明

| 開催 日 時 令和4年11月8日(火) 14:30 ~ 15:00 開催 場 所 吾妻学習センター 2階研修室 座 長:白川 敏明 司 会:小熊 省三 班 員:小松 良行、羽田 房男、丹治 誠、二階堂 武文、二階堂 利枝、高木 克尚 記録者:石原 洋三郎 参 加 人 数 9人 1.国語の重要性について Q1:国際化の流れの中でカタカナ表記が多く意味が分かりずらい。日本語を大切にして欲しい。矜持をもって議会活動して欲しい。 A1:貴重なご意見として、承る。 2.健都ふくしま創造推進会について Q2:3年前に、吾妻地区が市内のトップをきって創造推進会を立ち上げた。コロナの影響もあったと考えるが、市内で3地区しか立ち上がっていない。各地区において、早期に立ち上げて欲しい。 A2:健都ふくしま創造会として、事業化を行っているが、会議員が各地区でバックアップはもちろんしていくが、立ち上げるのは各地域の方である。議会としては、今後も健都ふくしまの健康づくりの推進に向けて議会活動を行っていく。 3.鳥獣被害対策について Q3:今年、松川周辺ではクマが4回出没、農業被害があった。サル被害はなかった。イノシン被害は多少ある。天戸川周辺はクマ対策として雑木林を伐採するとの報道もある。長老橋から下流に向かって、伐採を推進して欲しい。 萱場にもクマは出没している。 また、ハクビシンの数が増えていけば、農業被害がなければ、対応しないとのことである。しかし、今後、ハクビシンの数が増えていけば、農業被害も懸念されるので、対策を検討して欲しい。 A3:クマ対策について、福大の先生と相談をしながら、伐採対策を講じていると聞いている。鳥獣被害対策について、貴重なご意見として承る。 | | | | | | |
|--|---------|---|--|--|--|--|
| 世 展 長:白川 敏明 司 会:小熊 省三 班 員:小松 負行、羽田 房男、丹治 誠、二階堂 武文、二階堂 利枝、高木 克尚記録者:石原 洋三郎 多 加 人 数 9人 1.国語の重要性について Q1:国際化の流れの中でカタカナ表記が多く意味が分かりずらい。日本語を大切にして欲しい。矜持をもって議会活動して欲しい。 A1:貴重なご意見として、承る。 2.健都ふくしま創造推進会について Q2:3年前に、吾妻地区が市内のトップをきって創造推進会を立ち上げた。コロナの影響もあったと考えるが、市内で3地区しか立ち上がっていない。各地区において、早期に立ち上げて欲しい。 A2:健都ふくしま創造会として、事業化を行っているが、各議員が各地区でバックアップはもちろんしていくが、立ち上げるのは各地域の方である。議会としては、今後も健都ふくしまの健康づくりの推進に向けて議会活動を行っていく。 3.鳥獣被害対策について Q3:今年、松川周辺ではクマが4回出没、農業被害があった。サル被害はなかった。イノシシ被害は多少ある。天戸川周辺はクマ対策として雑木林を伐採するとの報道もある。長老橋から下流に向かって、伐採を推進して欲しい。 | 開催日時 | 令和4年11月8日(火) 14:30 ~ 15:00 | | | | |
| 田 席 議 員 及 び 役 割 分 担 | 開催場所 | 吾妻学習センター 2階研修室 | | | | |
| 1.国語の重要性について Q1:国際化の流れの中でカタカナ表記が多く意味が分かりずらい。日本語を大切にして欲しい。矜持をもって議会活動して欲しい。 A1:貴重なご意見として、承る。 2.健都ふくしま創造推進会について Q2:3年前に、吾妻地区が市内のトップをきって創造推進会を立ち上げた。コロナの影響もあったと考えるが、市内で3地区しか立ち上がっていない。各地区において、早期に立ち上げて欲しい。 A2:健都ふくしま創造会として、事業化を行っているが、各議員が各地区でバックアップはもちろんしていくが、立ち上げるのは各地域の方である。議会としては、今後も健都ふくしまの健康づくりの推進に向けて議会活動を行っていく。 3.鳥獣被害対策について Q3:今年、松川周辺ではクマが4回出没、農業被害があった。サル被害はなかった。イノシシ被害は多少ある。天戸川周辺はクマ対策として雑木林を伐採するとの報道もある。長老橋から下流に向かって、伐採を推進して欲しい。 | | 司 会:小熊 省三 班 員:小松 良行、羽田 房男、丹治 誠、二階堂 武文、 二階堂 利枝、高木 克尚 | | | | |
| Q1:国際化の流れの中でカタカナ表記が多く意味が分かりずらい。日本語を大切にして欲しい。 矜持をもって議会活動して欲しい。 A1:貴重なご意見として、承る。 2.健都ふくしま創造推進会について Q2:3年前に、吾妻地区が市内のトップをきって創造推進会を立ち上げた。コロナの影響もあったと考えるが、市内で3地区しか立ち上がっていない。各地区において、早期に立ち上げて欲しい。 A2:健都ふくしま創造会として、事業化を行っているが、各議員が各地区でバックアップはもちろんしていくが、立ち上げるのは各地域の方である。議会としては、今後も健都ふくしまの健康づくりの推進に向けて議会活動を行っていく。 3.鳥獣被害対策について Q3:今年、松川周辺ではクマが4回出没、農業被害があった。サル被害はなかった。イノシシ被害は多少ある。天戸川周辺はクマ対策として雑木林を伐採するとの報道もある。長老橋から下流に向かって、伐採を推進して欲しい。萱場にもクマは出没している。また、ハクビシンについては、市として、農業被害がなければ、対応しないとのことである。しかし、今後、ハクビシンの数が増えていけば、農業被害も懸念されるので、対策を検討して欲しい。 A3:クマ対策について、福大の先生と相談をしながら、伐採対策を講じていると聞いている。鳥獣被害対策について、貴重な | 参 加 人 数 | 9人 | | | | |
| | | 1.国語の重要性について Q1: 国際化の流れの中でカタカナ表記が多く意味が分かりずらい。日本語を大切にして欲しい。 矜持をもって議会活動して欲しい。 A1: 貴重なご意見として、承る。 2.健都ふくしま創造推進会について Q2: 3年前に、吾妻地区が市内のトップをきって創造推進会を立ち上げた。コロナの影響もあったと考えるが、市内で3地区しか立ち上がっていない。各地区において、早期に立ち上げて欲しい。 A2:健都ふくしま創造会として、事業化を行っているが、各議員が各地区でバックアップはもちろんしていくが、立ち上げるのは各地域の方である。議会としては、今後も健都ふくしまの健康づくりの推進に向けて議会活動を行っていく。 3.鳥獣被害対策について Q3:今年、松川周辺ではクマが4回出没、農業被害があった。サル被害はなかった。イノシシ被害は多少ある。天戸川周辺はクマ対策として雑木林を伐採するとの報道もある。長老橋から下流に向かって、伐採を推進して欲しい。萱場にもクマは出没している。また、ハクビシンについては、市として、農業被害がなければ、対応しないとのことである。しかし、今後、ハクビシンの数が増えていけば、農業被害も懸念されるので、対策を検討して欲しい。 A3:クマ対策について、福大の先生と相談をしながら、伐採対策を講じていると聞いている。鳥獣被害対策について、貴重な | | | | |

4.農業の振興について

Q4: 昨今、耕作放棄地・遊休農地が増えている。農地付住宅を売り出すことで、農地の再生が図られ、農業の活性化につながると考える。

A4: 農地中間管理事業による農地賃貸借のあっせんや、農業体験 の移住体験ツアー等を、現在、市では行っている。農業の振 興について、貴重なご意見として承る。

5.ごみ問題について

Q5:住民のごみ出しのマナー、ルールがなっていない。市として委託業者に任せきりは良くない。ごみ集積所が散乱している。市として、しっかりと対応して欲しい。

A5:住民・町内会・各班長・行政が一体となって対応していかなくてはならない。各家庭でのごみ収集日のポスター掲示による周知は大切であり、また、カラス被害防止のネット購入補助などを活用してほしい。ごみ減量については、令和3年度の結果として、目標が達成できなかった。今年12月には、ごみ対策についての今後の方針を打ち出す予定である。 ごみ出しマナー、ルールの広報・周知は極めて重要である。

6.再生可能エネルギーの大規模開発について

Q6:最近、あづま高原に風力発電が7本ほど立ち上がった。 また、ソーラーパネルもあづまパイロットなどで大規模に開 発されている。熱海のような大災害もあったが、今後、集中 豪雨に伴う災害が心配される。市として、規制や指導をして 欲しい。

A6:風力発電が9基立ち上がり、稼動が来年の5月以降予定である。出力数は凡そ1万2千~3千世帯分である。事業者の方としては、地域の方と、昨年から今年春にかけて説明をして来た経過がある。

太陽光発電については、土石流の心配等、地域住民の切実な声がある。そのため、事業者は吾妻地区の各地域と協定書を結びながら、事業化を始めたとのこと。開拓パイロット(佐原)の太陽光発電については、農地の利用でもあるので、市の農政部に確認しながら進めていると聞いている。

市では、令和3年に吾妻地区の自治振興協議会を踏まえて、 太陽光発電に関するガイドラインを設けた。風力については 国のガイドラインに準じて、市としては対応している。

7.四季の里のアピールについて

Q7:朝ドラエールの効果もあり、四季の里が、恋人の聖地として、新聞報道された。市では恋活エール事業などあるが、四季の里を、全国に発信して欲しい。

A7:貴重なご意見として、承る。

令和4年11月15日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 2班 班長 白川 敏明

| 開 | 催 | 日 | 時 | 令和4年11月10日(木) 14:00~14:30 |
|----|-----|-----|----|------------------------------|
| 開 | 催 | 場 | 所 | 飯野学習センター(福島市飯野町境川19-2) |
| | | | | 班 長:阿部 亨 副班長:斎藤 正臣 |
| | | | | 司 会:斎藤 正臣 受 付:黒沢 仁 |
| 出 | 席 議 | 員 及 | 、び | 報告者:(総務)小野京子、(文教福祉)山田裕 |
| 役 | 割 | 分 | 担 | (経済民生)沢井 和宏、(建設水道)大平 洋人 |
| | | | | (複合市民施設に関する調査特別委員会)佐原 真紀 |
| | | | | 記録者:斎藤 正臣 |
| 参 | 加 | 人 | 数 | 6人 |
| 議 | 会 報 | 告 会 | の | 報告に対する質疑ついては、意見交換会にて伺っているため、 |
| 報台 | 告に対 | する質 | 質疑 | 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。 |

令和4年11月18日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 3班 班長 阿部 亨

| 開催日時 | 令和4年11月10日(木) 14:30~15:00 |
|----------------|---|
| 開催場所 | 飯野学習センター(福島市飯野町境川19-2) |
| 出席議員及び 役割分担 | 座 長:阿部 亨 司 会:斎藤 正臣 班 員:沢井 和宏、山田 裕、佐原 真紀、大平 洋人、小野 京子、黒沢 仁 記録者:斎藤 正臣 |
| 参 加 人 数 | 6人 |
| 意見交換会の概要 | 1. 広報について Q1:条例改正等や重要な施策をもっと幅広く広報して欲しい。 A1:議会だよりについては見やすい紙面づくりを広報委員会にて検討している。ホームページとも紐付けるなどして善処したい。 2. 東口指定喫煙所について Q2:交通量の多い福島東口駅前交差点付近で喫煙所を設置することは、副流煙による受動喫煙につながるので廃止すべきだ。 A2:福島市受動喫煙防止条例が施行されたなかで当該施設が設置された経過がある。副流煙が人的被害を及ぼすほどのものか、調査結果を注視したい。 3. 飯野小学校体育館について Q3:体育館の床がかまぼこ状に変形し、正式な競技が開催できないばかりか怪我の恐れもあるので改善が必要だ。 A3:地域の課題として自治振興協議会を通して引き続き訴えていく。 4. ごみ減量化について Q4: ごみの分別が厳格化していない福島市に、市境を越えて市外からもごみを捨てられている。ごみ減量化を推進するために有料化にすべきだ。 A4: ゴミ袋の有料化については慎重な議論が必要だ。有識者による検討が引き続き行われているが、昨今のコロナの影響による巣篭もり需要からのごみ排出量増加についても鑑みる必要がある。市外居住者のごみ捨てについては調査したい。 |

5. 街灯の更新について

Q5: 飯野地区で 10 ヶ所もの街灯が点灯しない状況にある。予算がないからできないというが防犯上問題ではないか。

A5: LED に更新することを見据え順次更新する。

6. 福島市歌について

Q6: 著名な方に作詞作曲がされた素晴らしいものだが、市民への 浸透が不十分だ。もっと多くの機会に市民に歌われるように すべきだ。

A6:ご意見として承る。

令和4年11月18日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 3班 班長 阿部 亨

| 開 | 催 | 目 | 時 | 令和4年11月7日(月) 14:00 ~ 14:30 |
|---|------------|-----|---|---|
| 開 | 催 | 場 | 所 | 飯坂学習センター 2階大会議室 |
| | | | | 班 長:萩原 太郎 副班長:根本 雅昭 司 会:根本 雅昭 |
| 出 | 席 議 | 員 及 | び | 報告者:(総務)村山国子、(文教福祉)石山 波恵 |
| 役 | 割 | 分 | 担 | (経済民生)粕谷 悦功 、(建設水道)梅津 政則 (複合市民施設に関する調査特別委員会)村山 国子 |
| | | | | 記録者:髙木 直人 受付:尾形 武 |
| 参 | 加 | 人 | 数 | 2 3 人 |
| | 会 報 告に対 | | | 報告に対する質疑ついては、意見交換会にて伺っているため、 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。 |

令和4年11月14日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 4班 班長 萩原 太郎

| 開催日時 | 令和4年11月7日(月) 14:30 ~ 15:00 |
|----------------|--|
| 開催場所 | 飯坂学習センター2階大会議室 |
| 出席議員及び 役割分担 | 座 長:萩原 太郎 司 会:根本 雅昭 班 員:尾形 武、石山 波恵、梅津 政則、粕谷 悦功 村山 国子、髙木 直人 記録者:髙木 直人 |
| 参 加 人 数 | 2 3 人 |
| 意見交換会の概要 | 1.議会報告会・意見交換会の参加者について Q1:若者が参加出来る為の対策は検討されているのか。 A1:参加し易い曜日や時間帯についてはアンケート調査を行っており週末や夜間に開催する場合もある。現在「議会改革検討会」において、若者や女性の参加について検討がなされているところである。 2.(国の)出産育児一時金についての要望 Q2:クーポンではなく現金で支給をして頂きたい。 A2:国の方針は現時点では未確定である。本市では「子育て応援エールクーポン」を支給する予定なのでご活用頂きたい。 3.自然エネルギー設備の設置について Q3:ソーラーパネルや風力発電設備が大規模に設置されているが環境保護や防災上の観点から問題はないのか不安である。市はこうした事業者に対し、どの様に開発許可をしているのか。 A3:市には開発許可を出す権限は無い。法的拘束力は無いが景観保護に関するガイドラインはある。 4.「音楽の街」の実現へ向けて Q4:郡山市に負けない音楽都市を築いて欲しい(要望) A4:本市では古関裕而音楽祭や各種音楽コンクールも開催している。これからも古関裕而ゆかりの街として、音楽に根差した魅力ある街づくりを目指して行く。 |

5.ごみの有料化について

Q5:(ごみの排出量が減少しない原因の1つとして) ごみの分別についての広報が市民に行き渡っていない のではないか。

A5: ごみの分別については、広報や市民の意識が未だ不十分 であると思われる。今後も広報に努める事で市民意識の 向上を図り、これまで以上にごみの減量化に取り組む。

6.公共便所の廃止について

Q6:飯坂・八幡公共便所の廃止について問う。

A6:施設も老朽化し、地域の公共施設のトイレで代替出来る事から地域の了承を得た上で廃止が決定した。

令和4年11月14日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 4班 班長 萩原 太郎